

第 15 章 災害・治安

1 火災の状況

1-1 火災発生件数及び概況

各年末現在 単位=件・千円

年次	火災発生件数										り災世帯数	り災人員	死者	負傷者	焼失面積		損害見積額		
	総数	建物火災						林野	車両	その他					建物(m ²)	林野(a)	総数	建物	林野 その他 車両
		総数	全焼	半焼	部分焼	ぼや	爆発												
平成30年	36	26	2	-	6	18	-	-	1	9	17	38	-	5	374	-	11,478	11,332	146
令和元年	35	15	3	1	2	9	-	-	13	7	12	33	1	4	538	-	33,510	29,696	3,814
2年	28	15	2	3	2	8	-	-	4	9	38	53	-	4	978	-	64,175	63,660	515
3年	25	13	3	-	3	7	-	1	3	8	23	47	-	6	389	26	55,263	54,228	1,035
4年	22	14	2	1	7	4	-	-	3	5	11	22	-	4	673	-	21,612	18,655	2,957

資料 消防本部

1-2 原因別火災発生件数

各年末現在 単位=件

年次	総数	たばこ	火遊び	こんろ	ストーブ	電気機器装置	電気配線器具	風呂かまど	煙	突道	灯火	たき火 火入れ	その他	放火 (疑い含む)	不明
平成30年	36	5	-	3	2	2	4	-	-	-	1	1	11	5	2
令和元年	35	4	-	2	4	1	2	-	-	1	-	-	16	-	5
2年	28	6	1	3	1	2	-	-	-	-	-	-	10	1	4
3年	25	-	-	2	1	3	1	-	-	-	-	-	12	5	1
4年	22	4	-	2	1	2	1	-	-	-	-	-	8	-	4

資料 消防本部

2 救急出場状況

各年末現在 単位=件・人

年次	出場数	搬送員	事故種別													
			火災	自災	然害	水事	難故	交通事故	労災	働害	運競	動技	一般傷	加害	自行	損為
平成30年	4,898	4,570	33	6	-	226	41	64	689	22	51	3,288	478			
令和元年	5,032	4,709	31	3	-	289	51	51	723	17	40	3,375	452			
2年	4,531	4,107	30	-	3	202	41	16	637	5	28	3,192	377			
3年	4,870	4,415	30	1	2	193	36	26	662	9	28	3,546	337			
4年	5,429	4,606	26	-	2	215	54	27	798	12	39	3,919	337			

資料 消防本部

3 救助出動状況

各年末現在 単位=件・人

年次	出動数	救助員	事故種別												
			火災			交通事故	水事	難故	風水等自然災害	機械による事故	建物による事故	ガス及び酸欠事故	破事	裂故	その他の事故
			建物	建以	物外										
平成30年	90	56	1	-	16	1	1	4	39	9	-	19			
令和元年	88	45	-	-	30	-	-	1	40	5	-	12			
2年	108	72	-	-	14	6	-	1	77	3	-	7			
3年	120	74	-	-	24	4	1	1	81	2	-	7			
4年	138	82	-	-	26	4	2	1	87	5	-	13			

資料 消防本部

4 警戒等出動状況

年次	総数	警戒等出動						風水害等自然災害
		火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	油流出	危険排除	その他	
平成30年	250	1	10	59	71	50	-	59
令和元年	199	4	3	44	87	20	25	16
2年	137	1	8	58	49	11	10	-
3年	166	5	8	64	51	11	15	12
4年	252	7	7	70	94	46	25	3

資料 消防本部

5 救急支援出動状況

年次	総数	救急支援種別			
		CPA(疑い含む)	搬送困難	活動障害	その他
平成30年	357	295	32	18	12
令和元年	297	228	13	27	29
2年	233	196	8	15	14
3年	269	237	1	19	12
4年	282	253	9	6	14

注) CPAとは、心肺機能停止のこと。

資料 消防本部

6 消防自動車等の台数

区分	総数	令和5年4月1日現在 単位=台													
		水槽車	大型水槽車	ポンプ車	はしご車	化学車	救急車	小型動力ポンプ付積載車	災害支援車	指揮車	災害情報支援車	連絡車	救助工作車	広報車	
消防本部	31	4	1	6	1	1	4	6	1	1	1	3	1	1	
消防署	14	1	1	-	1	1	3	-	1	1	1	2	1	1	
江別出張所	3	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
野幌出張所	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
大麻出張所	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
消防団(自衛消防隊)	9	-	-	6	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	
江北地区	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	

資料 消防本部

7 交通事故の状況

7-1 交通事故の発生と死傷者数

各年末現在 単位=件・人

区分	平成30年	令和元年	2年	3年	4年
発生件数	211	225	205	151	165
死傷者数	274	279	238	175	188
うち					
死者数	2	2	4	1	5
傷者数	272	277	234	174	183

資料 市民生活課

7-2 法令違反別交通事故発生件数

令和4年末現在 単位=件

総数	酒酔い	通行区分 (含追越)	歩行者 妨害	最速 高度	過労 運転	信号 無視	一時 不停止	車間 距離	交差点 安全 通行等	右左折	安全運 転義務 違反	歩行者 の違反	その他 の違反	不明
165	-	-	7	-	-	11	7	-	3	1	129	-	7	-

資料 市民生活課

7-3 道路形状別交通事故発生件数

令和4年末現在 単位=件

総数	市街地				非市街地			
	交差点	交差点付近	その他	計	交差点	交差点付近	その他	計
165	60	33	44	137	11	3	14	28

資料 市民生活課

7-4 時間帯別交通事故発生件数

令和4年末現在 単位=件・時

総数	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24
165	1	2	2	13	31	18	21	26	27	13	8	3

資料 市民生活課

7-5 道路別交通事故発生件数

令和4年末現在 単位=件

総数	国道	道道	市道	高速道路	その他
165	48	43	61	4	9

資料 市民生活課

7-6 年齢層別状態別交通事故死傷者数

令和4年末現在 単位=件

年 齢	状 態	四 輪 乗 車 中			二 輪 乗 車 中			特殊車 乗車中	自転車 乗車中	歩行中	電車汽車 軽車両等	総 数
		乗用車	貨物車	計	自動二輪	原 付	計					
幼 児	未 就 学 児	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4
小 学 生	学 園 児	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
小 学 生	学 校 生	1	-	1	-	-	-	-	2	5	-	8
中 学 生	学 校 生	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
高 校 生	学 校 生	-	-	-	-	-	-	-	5	2	-	7
15 歳 以 下	15 歳 以 下	6	-	6	-	-	-	-	5	6	-	17
16 ~ 19 歳	16 ~ 19 歳	1	-	1	-	-	-	-	5	2	-	8
20 ~ 24 歳	20 ~ 24 歳	10	2	12	-	-	-	-	1	1	-	14
25 ~ 29 歳	25 ~ 29 歳	9	3	12	-	-	-	-	-	1	-	13
30 ~ 39 歳	30 ~ 39 歳	25	2	27	-	-	-	-	1	1	-	29
40 ~ 49 歳	40 ~ 49 歳	36	4	40	1	-	1	-	1	5	-	47
50 ~ 59 歳	50 ~ 59 歳	25	4	29	1	-	1	-	3	1	-	34
60 ~ 64 歳	60 ~ 64 歳	5	-	5	-	-	-	-	-	1	-	6
高 齢 者	65 ~ 69 歳	4	3	7	-	-	-	-	-	-	-	7
	70 ~ 74 歳	3	1	4	-	-	-	-	1	-	-	5
	75 ~ 79 歳	3	-	3	-	-	-	-	1	1	-	5
	80 歳 以 上	1	-	1	-	-	-	-	1	1	-	3
者	小 計	11	4	15	-	-	-	-	3	2	-	20
総 数	総 数	128	19	147	2	-	2	-	19	20	-	188

資料 市民生活課

8 犯罪状況

8-1 刑法犯罪種類別発生件数

各年末現在 単位=件

年 次	総 数	凶 悪 犯					粗 暴 犯				
		殺 人	強 盗	放 火	強 姦	計	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	計
平成 30 年	649	-	1	1	-	2	21	17	4	2	44
令和 元 年	479	1	-	1	1	3	29	8	3	-	40
2 年	354	1	-	-	-	1	27	10	1	-	38
3 年	334	-	1	2	1	4	20	7	3	1	31
4 年	456	-	-	1	1	2	27	14	6	-	47

年 次	窃 盗	知 能 犯						風 俗 犯				そ の 他 の 刑 法 犯
		詐 欺	横 領	偽 造	汚 職	背 任	計	賭 博	強 制 公 然 的 強 迫	わ い せ つ 物 頒 布 等	計	
平成 30 年	465	12	1	-	-	-	13	-	17	-	17	108
令和 元 年	356	5	3	1	-	-	9	-	7	-	7	64
2 年	247	4	-	2	-	-	6	-	9	-	9	53
3 年	227	12	-	-	-	-	12	-	6	-	6	54
4 年	310	25	-	6	-	-	31	-	8	-	8	58

資料 江別警察署

8-2 刑法犯包括罪種類別検挙状況

令和4年末現在 単位=件・人・%

区 分	総 数	凶 悪 犯	粗 暴 犯	窃 盗 犯	知 能 犯	風 俗 犯	そ の 他
発生件数	456	2	47	310	31	8	58
検挙件数	188	2	36	104	16	7	23
検挙人数	114	2	36	50	5	5	16
検 挙 率	41.2	100	76.6	33.5	51.6	87.5	39.7

注) 検挙人数は実数。検挙件数は管轄外及び過年発生の犯罪を含む。

資料 江別警察署

9 特別法令違反検挙状況

令和4年末現在 単位=件・人

区分	総数	毒物・劇物取締法	覚せい剤取締法	銃刀法	道青少年健全育成条例	水産資源保護法	軽罪犯法	電波法	弁護士法	特定商取引法	廃棄物処理法	その他
件数	50	-	3	4	5	-	4	1	-	-	4	29
人員	45	-	3	4	5	-	3	1	-	-	5	24

資料 江別警察署

10 刑法犯少年検挙補導状況

各年末現在 単位=人

年次	総数	殺人	強盗	強姦	放火	暴行	傷害	恐喝	脅迫	窃盗	詐欺	欺領	わいせつ	その他の刑法犯
平成30年	37	-	-	-	-	-	3	-	-	28	5	-	-	1
令和元年	41	-	-	-	-	2	2	-	-	21	1	-	1	14
2年	16	-	-	-	-	-	1	-	-	12	-	-	1	2
3年	21	-	-	-	-	1	1	-	-	13	1	-	-	5
4年	11	-	2	-	-	-	-	-	-	5	2	-	-	2

資料 江別警察署

11 ぐ犯・不良行為少年補導状況

11-1 非行少年・不良行為少年の補導状況

各年末現在 単位=件

区分		平成30年	令和元年	2年	3年	4年
非行少年	総数	358 (106)	277 (59)	198 (42)	243 (91)	265 (71)
	刑法犯総数	49 (10)	52 (4)	24 (4)	26 (4)	21 (3)
	犯罪少年	37 (7)	41 (4)	16 (1)	21 (1)	11 (2)
	触法少年	12 (3)	11 (-)	8 (3)	5 (3)	10 (1)
	特別法犯	6 (3)	5 (-)	3 (1)	2 (1)	8 (1)
不良行為少年	303 (93)	220 (55)	171 (37)	215 (86)	236 (67)	

注) () は内数で女子。

資料 江別警察署

11-2 不良行為少年の行為別補導状況

各年末現在 単位=人

年次	総数	飲酒	喫煙	暴力・けんか	たかり	深夜徘徊	家出	無断泊	不交	不良	怠学	不健全娯楽	暴行	走為	その他
平成30年	303	9	43	23	-	99	6	3	-	-	7	110	-	-	3
令和元年	220	25	27	19	-	65	7	2	-	-	2	68	-	-	5
2年	171	16	17	44	-	59	10	3	-	-	10	5	6	6	1
3年	215	32	54	19	-	21	12	2	2	2	2	66	4	4	1
4年	236	16	55	18	-	34	2	-	-	-	2	89	19	19	1

資料 江別警察署

12 災害の発生と被害概況

令和5年末現在

発生年月	種類	原因	被害の概況
明治30年 8月	火災	1条2丁目から出火	江別市街130戸中、100戸以上を焼失する。江別橋焼失。
31年 9月	暴風雨	石狩川・各支川氾濫	江別地域の50%以上浸水（全道的に未曾有の大洪水）。
34年 9月	〃	〃	家屋及び田畑の浸水・流失。
37年 6~7月	〃	千歳川氾濫	家屋及び田畑の浸水（江別太、篠津、対雁、豊幌地区等）、流失。
42年 4月	融雪・豪雨	石狩川・千歳川氾濫	家屋及び田畑の浸水・流失。
44年 8月	暴風雨	〃	〃
大正 2年 8月	〃	豊平川氾濫	〃
8年 5月	融雪・異常暖気	石狩川・千歳川氾濫	〃
11年 8月	暴風雨	石狩川氾濫	〃
12年 4月	〃	〃	〃
昭和 3年 7月	火災	5条5丁目から出火	15戸全焼。
9月	豪雨	千歳川氾濫	家屋及び田畑の浸水・流失。
5年 8月	〃	石狩川・千歳川氾濫	〃
6年 4月	融雪・異常低気圧	幌向川・千歳川氾濫	〃
5月	〃	石狩川・千歳川氾濫	〃
7年 7~9月	豪雨	石狩川・各支川氾濫	全道的に大水害となる。江別市街1.5m浸水、田畑の浸水（早苗別、対雁、豊幌、美原地区等）4,123ha。
8年 5月	融雪・豪雨	〃	江別地域の大半が被害を受ける。
9年 10月	火災	江別市街仏壇灯明から出火	13棟23戸焼失。
10年 8月	豪雨	千歳川氾濫	家屋及び田畑の浸水・流失。
18年 4月	〃	幌向川氾濫	〃
20年 7月	〃	石狩川・夕張川氾濫	〃
21年 11月	暴風雨	石狩川・各支川氾濫	〃
22年 4月	融雪	石狩川・幌向川氾濫	〃
24年 7月	集中豪雨	野津幌川氾濫	局所集中豪雨により道路損壊、橋梁破壊、田畑の浸水。
25年 8月	豪雨	千歳川・幌向川氾濫	家屋及び田畑の浸水・流失。
28年 5月	火災	3条3丁目から出火	江別市街3丁目通以東、焼失建物227棟、罹災世帯278、罹災者1,305人、死者1人、重傷者2人、軽傷者6人、被害額401,178千円。
29年 4月	融雪	旧豊平川排水氾濫	家屋及び田畑の浸水・流失。
5月	暴風	異常低気圧	家屋全壊・半壊多数、被害額32,730千円。
9月	暴風雨	台風15号	家屋全壊・半壊多数、農作物の90%壊滅、被害額134,600千円。
30年 4月	融雪	石狩川・各支川堤防決壊、氾濫	家屋及び田畑の浸水・流失。
31年 2月	火災	不明	道立野幌高等学校校舎760㎡焼失。
4月	融雪	石狩川・各支川堤防決壊、氾濫	家屋及び田畑の浸水・流失。
5月	火災	野幌町窯業工場から出火	野幌町工場3、家屋13戸焼失、罹災者125人、被害額41,301千円。
9月	豪雨	野津幌川氾濫	田畑の浸水650ha。
10月	冷害	異常低温	農作物被害、被害額267,750千円。
32年 9月	豪雨	排水・小河川氾濫	家屋及び田畑の浸水950ha、被害額45,000千円。
34年 2月	火災	不明	道立江別高等学校2,400㎡焼失。
36年 7月	集中豪雨	石狩川・各支川氾濫	家屋及び田畑の浸水（豊幌、美原地区等）1,000戸6,085ha、罹災者5,441人、死者3人、被害額754,850千円。
37年 8月	暴風雨	台風9・10号、石狩川・各支川氾濫	家屋及び田畑の浸水（豊幌地区等）1,135戸6,861ha、罹災者6,487人、被害額992,161千円。
39年 9月	冷害	異常低温	農作物等の被害大。
40年 9月	暴風雨	台風23・24号、石狩川・各支川氾濫	家屋及び田畑の浸水、台風23号120ha、24号2,262ha。
41年 8月	集中豪雨	石狩川・各支川氾濫	家屋及び田畑の浸水（豊幌、東野幌、美原地区等）400ha。
43年 5月	地震	十勝沖地震、震度4	家屋一部破損58戸、被害額24,010千円。
44年 2月	暴風雪	異常降雪	国道12号降雪による交通渋滞、バス・一般車600台、約3,500人被害を受ける。
45年 3月	暴風雪	異常降雪	交通渋滞388人救出、避難所収容、炊き出し。
4月	融雪	内水（河川に排水できずに氾濫した水）湛水	床下浸水63戸、田畑の浸水300ha。
5月	〃	〃	床上浸水27戸、床下浸水48戸、田畑の浸水1,078ha、道路浸水10.5km、被害額25,175千円。

12 災害の発生と被害概況（つづき）

発生年月	種類	原因	被害の概況
47年 9月	集中豪雨	内水（河川に排水できずに氾濫した水）湛水	床上浸水6戸、床下浸水24戸、畑作被害18.2ha、道路4か所浸水、被害額2,455千円。
49年 4月	暴風	低気圧	家屋等の全半壊、一部破損、被害額53,879千円。
50年 8月	豪雨	台風6号、石狩川堤防決壊、氾濫、各支川氾濫、内水湛水	床上浸水259戸、床下浸水236戸、田畑の浸水2,603ha、土木被害24か所、死者1人、被害額1,075,346千円。
51年 9月	冷害	異常低温等	農作物被害、被害額2,362,291千円。
54年 10月	暴風雨	台風20号、内水湛水	床上浸水1戸、床下浸水23戸、田畑の浸水130ha、被害額23,905千円。
55年 7～9月	冷害	異常低温等	農作物被害、被害額1,416,266千円。
56年 8月	集中豪雨	石狩川・各支川堤防決壊、氾濫	全壊4戸、床上浸水440戸、田畑の浸水（豊幌、美原地区等）5,509ha、被害額5,653,816千円。避難所（14か所）開設。
8月	暴風雨	台風15号、内水湛水	床上浸水（一番町、上江別、東光町、野幌町、野幌代々木町、東野幌本町、緑町地区等）91戸、田畑の浸水（江別太、角山、上江別、篠津、東野幌、西野幌、豊幌、美原、八幡地区等）1,805ha、被害額659,845千円。避難所（3か所）開設。
57年 3月	地震	浦河沖地震、震度4	軽傷1人、土木被害1,000千円、その他被害額947千円。
58年 6～7月	冷害	異常低温等	農作物被害、被害額1,316,815千円。
61年 1月	暴風雪	異常低気圧	国道12号、275号降雪による通行不能・渋滞、避難所収容61人、炊き出し。
62年 8月	暴風雨	低気圧等	農作物等被害、被害額36,095千円。
平成 4年 4月	融雪	融雪増水	河川、農業排水路等の堤防斜面崩壊、被害額190,400千円。
6～9月	冷害	低温・長雨等	農作物被害、被害額940,719千円。
9月	豪雨	内水湛水	床上浸水8戸、床下浸水28戸、被害額16,308千円。
11月	風雪	異常降雪	農業用ビニールハウス倒壊、被害額11,050千円。
5年 1月	地震	釧路沖地震、震度4	地震による排水路、排水機場等の損傷・崩壊、被害額123,000千円。
4月	融雪	融雪増水	農業排水路等の堤防斜面崩壊、河床変動、被害額145,000千円。
6～9月	冷害	異常低温等	農作物被害、被害額2,478,969千円。
6年 4月	融雪	融雪増水	農業排水路等の堤防斜面崩壊、被害額98,000千円。
7年 4月	//	//	農業排水路等の堤防斜面崩壊、河床変動、被害額31,050千円。
8年 4月	//	//	農業排水路等の堤防斜面崩壊、河床変動、被害額37,000千円。
5～9月	低温	日照不足等	農作物被害、被害額635,238千円。
11年 9月	暴風	台風18号	農業用ビニールハウス倒壊、被害額9,710千円。
12年 7月	豪雨	低気圧等	農作物被害、被害額1,288,581千円。
13年 9月	//	台風15号	農作物被害、被害額128,283千円。
15年 9月	暴風雨	台風14号	街路樹等の倒木52本。
9月	地震	十勝沖地震、震度4	軽傷者1人。
16年 9月	暴風	台風18号	街路樹等の倒木1,862本、公共施設等被害、被害額235,018千円、農作物被害、被害額472,445千円。
22年 1月	豪雪	局地的な大雪	1月16日17時からの24時間降雪量82cm。
23年 1月	豪雪	記録的な大雪	1月7日17時から18日17時までの降雪量254cm。
24年 3月	暴風雪	異常低気圧	立ち往生車両40台。
26年 9月	豪雨	大雨特別警報 土砂災害警戒情報	大麻地区3世帯に避難準備情報発令、避難所開設（大麻東地区センター）。江別地区・野幌地区（鉄北）、文京台南町で断水（33,400世帯、75,000人）。
28年 8月	豪雨	台風7号、9号、11号	重傷者1人、道路冠水26件、車庫浸水20件、床下浸水9件、車両水没8台、通行止め7か所（被害は7号によるもの）。
30年 9月	暴風雨	台風21号	軽傷者2人、住家被害、公共施設被害、街路樹等倒木2,694本、農作物被害額31,765千円、停電4,698戸、通行止め10か所。
9月	地震	北海道胆振東部地震、震度5強	重傷者1人、中等傷者1人、軽傷者3人、火災1件、住家被害（全半壊24棟、一部損壊544棟）、道路被害4件、市内全域停電、断水23,500戸、市有施設被害、避難所（6か所）開設、給水所（9か所）開設。
令和 4年 1～2月	豪雪・暴風雪	短期集中的な大雪・暴風雪	1月12～15日（4日間）降雪量86cm、積雪量106cm。 2月5～7日（3日間）降雪量86cm、積雪量172cm（観測史上最大値を更新）。
5年 1月	暴風雪	暴風雪	2月21～22日暴風雪により、立ち往生車両23台（八幡、美原地区）。 25日～26日暴風雪により、立ち往生車両9台（八幡、篠津、美原地区）。

資料 危機対策・防災担当